

講演会

子どもの貧困と地域の関わり



2012年度厚生労働省国民生活基礎調査において子どもの貧困率は16.3%であることがわかりました。

現在では「子どもの貧困対策法」が成立し、子どもの貧困が大きな問題となっています。

本プログラムは、貧困により子どもの人権がどのように侵害され、貧困率の上昇が何を意味するのかについて学びます。本学の池袋キャンパスが立地する豊島区で「NPO 法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク」の活動をされている栗林氏をはじめ他の方々から子どもの貧困の現状や課題についてお話いただき、活動を通して見える貧困の実態、取り組みから見える課題、本学院・大学への期待などをご講演いただきます。またコメンテーターや参加者と意見交換をして、この問題について考えます。

2014年11月21日(金)

18:30 ~ 20:30 (予定)

池袋キャンパス 太刀川記念館 3階 多目的ホール

本学学生、教職員、校友、一般 対象

講師 栗林 知絵子 氏 他 3名の方

(NPO法人豊島子ども WAKUWAKU ネットワーク理事長)

コメンテーター 浅井 春夫

(本学コミュニティ福祉学部教授、同学部長)

主催:立教大学人権・ハラスメント対策センター

共催:チャプレン室、コミュニティ福祉学部、キリスト教教育研究所、社会福祉研究所、ボランティアセンター

問合せ先:立教大学人権・ハラスメント対策センター E-mail : jinken@rikkyo.ac.jp

(池袋事務室)TEL:03-3985-3192 (新座事務室)TEL:048-471-7396

入場無料・申込不要